

安全にお使いいただくために（3年保証）

必ずお読みください

■本製品を正しく安全に使用するために

- お客様及其他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ本製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- 本書は読み終わった後も、**必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。**

■表示について

- この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用し、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

警告 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

注意 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。

塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

警告

【対象】 ACアダプター対応 / 内蔵電源 / USB 給電 モデル

●**万一、異常が発生したとき。**
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、販売店にご相談ください。

●**異物を入れないでください。**
本体内部に金属物を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

●**落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。**
感電、火災、故障の原因となります。

●**水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。**
感電、火災の原因となります。

●**ケースカバーは取り外ししないでください。**
ケースやカバーは絶対に取り外ししないでください。分解した時など、作業時の思わぬ接触など不具合発生時や使用中に、感電及び故障や劣化による火災の原因となる危険があります。分解の必要が生じた場合は、販売店にご相談ください。

●**付属または弊社が指定する仕様・型番のACアダプター、電源ケーブルや信号ケーブル以外を本製品に使わないでください。**
仕様が合わないACアダプター・ケーブル等を接続すると、本製品が故障・発煙・発火する恐れがあります。

●**装置の上に物を置かないでください。**
本製品の上に重いものや、水などの液体、または虫、ペットなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因となります。

●**揮発性液体の近くの使用は避けてください。**
マニキュアや除光液などの揮発性液体やエタノールは、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って引火すると火災の原因となります。

【対象】 ACアダプター対応/内蔵電源 モデル

●**同梱の部品は、本商品でのごみしてください。**
製品に同梱されているACアダプター、あるいは電源コードは、他の電子機器では使用しないでください。仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。

●**表示された電源で使用してください。**
ACアダプターまたは電源コードは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。AC100V以外のコンセントに接続すると、感電・火災の原因となります。

●ACアダプターまたは電源コードを大切に。

- ACアダプターまたは電源コードのコードは破損しないように十分にご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にもものに乗せると、被覆が破れて感電・火災の原因となります。
- プラグは、コンセントにしっかりと根元まで差しこんでください。差し込みが不十分だと、接触不良等により、感電・火災の原因となります。
- プラグの刃が曲がった場合は、使用を中止してください。プラグとコンセントが接触不良をおこし、感電・火災の原因となります。
- プラグにホコリ等が付着していないか、異常がないかどうか定期的に点検してください。プラグにホコリ等が付着していると感電・火災の原因となります。

注意

【対象】 ACアダプター対応/内蔵電源/USB給電 モデル

●**通風孔はふさがないでください。** 過熱による火災、故障の原因となります。

●**高温・多湿の環境、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。** 屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●**本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。** 故障や、接触不良による発火や火災の原因となります。

●**ラジオ・テレビ等の近くで使用すると、ノイズを与える事があります。** また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離れてご使用ください。

●**電源が入っている状態で本体に長時間（10秒以上）触れないでください。**
低温やけどの原因となるおそれがあります。

●**地震・振動・落下対策について**
地震などによる振動で装置の落下、移動、転倒あるいは窓からの飛び出しが発生し、重大な事故へと発展するおそれがあります。これを防ぐために、必要に応じて保安会社や専門業者にご相談頂くなど、地震・振動・落下対策を実施してください。

【対象】 ACアダプター対応/内蔵電源 モデル

●**ACアダプターまたは電源コードのコードはなるべく壁コンセントに直接接続してください。** タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。

●**ACアダプターまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。** 束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

ご注意

- 本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社サポート窓口までご連絡くださいますようお願いいたします。
- 本製品および本書を適用した結果による損失、利益の喪失の請求等につきましては、①項に際わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社サポート窓口までお問い合わせください。
- 本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。
- 本製品に保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他のような理由によって破損、喪失及び流出した場合でも、弊社ではいかなる保証もいたしません。万一傷て、重要なデータはあらかじめバックアップするようお願いいたします。
- 弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。
- 本製品は、一般的にオフィスや家庭のOA機器としてお使い下さい。万一一般OA機器以外としてご使用されたことにより損害が発生した場合は、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は、人に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- 日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店へお問い合わせください。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用によるお問い合わせ・サポート対応は致しません。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。
A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

2.4GHz帯使用の無線機器について

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
 - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

電波法によりW52、W53を屋外で使用することは禁止されています。

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または技術的に該当するソフトウェアのソースコードまたは技術情報には役務取引許可が必要です。
- Microsoft®、Windows Vista®、Windows®は、米国Microsoft社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。
- 本製品は、GNU General Public Licenseに基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundationが定めたGNU General Public Licenseの条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは、無料と思われていますが、市場性及び特定目的の適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照ください。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照ください。尚、配布時に発生する費用は、お客様の負担となります。

保証期間3年

エレコムネットワーク法人サポート

サポートWeb

Q えれさほ

検索

サポート(ナビダイヤル) 0570-070-040

9：00～12：00、13：00～18：00 月曜日～金曜日
※ 祝祭日、夏期・年末年始休業日を除く
※ [050]から始まるIP電話、PHSからはご利用になれません。
※ 技術料、相談料は無償です。通話料のみご負担ください。

修理について

- 修理品については、弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、事前にサポート窓口にお問い合わせください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製造後の経過期間によっては、部品等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理品送付先

〒396-0111
長野県伊那市美すず8268番地1000
ロジテックINAソリューションズ株式会社(3番受入窓口)
エレコムグループ修理センター
TEL：0265-74-1423
FAX：0265-74-1403

受付時間

9：00～12：00、13：00～17：00

営業日：月曜日～金曜日

(祝祭日、夏期・年末年始休業日を除く)

○上記電話番号では、依頼された修理品に関するお問い合わせ以外は承っておりません。技術的なお問い合わせ、修理が必要かどうかについてのお問い合わせは弊社サポート窓口へお願いします。

修理ご依頼時の確認事項

- 以下の点をご確認の上、弊社修理受付窓口まで製品をご送付ください。
- 送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様の負担になります。
 - 購入年月の確認できるレシートまたは納品書など、ご購入日が確認できるものを製品に添付してください。
 - 必ず「お客様のご連絡先(住所/電話番号)」「故障の状態」を書面に添付してください。
 - 保証期間経過後の修理については、お見積りが必要な有無、または修理限度額および連絡先を明記のうえ、製品に添付してください。
 - ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します)等に入れて、お送りください。
 - 弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお問い合わせ、修理依頼書のダウンロードも可能です。
 - お送りいただく際の送付状況は、大切に保管願います。

保証規定

- 保証期間
販売店発行のレシートまたは納品書に記載されている購入日より3年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。
- 保証対象
保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェア、その他の添付品は保証の対象とはなりません。
- 保証内容
本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。
- 適用の除外
保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。
(1) 故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3) レシートまたは保証書の所定事項(製品名、購入日付、その他)の未記入、あるいは変更がおこなわれている場合。
(4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
(5) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(6) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
(7) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(8) 本製品のソフトウェア(ファームウェア、ドライバ)他のアップデート作業によって生じた故障、障害。
(9) 本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、および注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
(10) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(11) 一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

- 免責
(1) データを取扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
(2) 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
(3) 本製品に関して弊社が負う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。
- その他
(1) レシートまたは納品書の再発行は行いません。
(2) 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしません。
(3) 製品修理にかかる付帯費用(運賃、設置工事費、人件費)については、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包と、粉砕防止のため受渡の確認できる手段(宅配/簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
(4) 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
- 有効範囲
本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

ELECOM

第3版 2017年11月20日

クイックセットアップガイド

WAB-S733IW-PD

WAB-S300IW-PD

本製品を正しくご使用いただくために、必ずこの説明書をお読みください。各説明書は、使用開始後も大切に保管しておいてください。

※本ガイドは[WAB-S733IW-PD][WAB-S300IW-PD]の共通ガイドとなっております。一部表記が実際の表記と異なる場合があります。実際の表記と置き換えてお読みください。

パッケージの内容を確認します

ご使用前に、次のものが同梱されていることをご確認ください。

なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

- | | | | |
|--|----|------------------------------------|----|
| ☐ 無線アクセスポイント | 1台 | ☐ SSID情報シール | 1枚 |
| ☐ クイックセットアップガイド(本紙) | 1枚 | ☐ シリアルシール | 2枚 |
| ☐ LANポート保護キャップ | 1個 | | |

※PoE給電にて動作する製品の為、ACアダプターは付属しておりません。

主な仕様と工場出荷時の設定値

■主な仕様	WAB-S733IW-PD	WAB-S300IW-PD
データ転送速度 (有線：規格値)	IEEE802.3：10BASE-T：最大10Mbps IEEE802.3u：100BASE-TX：最大100Mbps IEEE802.3ab：1000BASE-T：最大1000Mbps (自動判別 Auto MDI/MDI-Xに対応)	
データ転送速度 (無線：規格値)	<5GHz帯> IEEE802.11ac：最大433Mbps IEEE802.11n：最大150Mbps IEEE802.11a：最大54Mbps <2.4GHz帯> IEEE802.11n：最大300Mbps IEEE802.11g：最大54Mbps IEEE802.11b：最大11Mbps	<2.4GHz帯> IEEE802.11n：最大300Mbps IEEE802.11g：最大54Mbps IEEE802.11b：最大11Mbps
電源	PoE(IEEE802.3af対応)	
消費電力(定格)	5.1W	3.7W
動作時温度/湿度	0～40℃/10～90%(結露なきこと)	
外形寸法	幅45.5mm×奥行42.7mm×高さ68.5mm JIS規格マルチメディアコンセント対応	
重量	約81g(本体のみ)	

■有線LANポートの工場出荷時設定

IPアドレス	192.168.3.1 (DHCPサーバーからIPアドレスを取得しない場合)
--------	--

！ DHCPサーバーからIPアドレスを取得した場合は、そのIPアドレスを利用します。

■設定ユーティリティの工場出荷時設定

管理アカウント	ユーザー名：admin パスワード：admin (全て半角で入力してください。)
---------	---

！ セキュリティ確保のため、初期値からの変更をおすすめいたします。

■無線LANの工場出荷時設定

	WAB-S733IW-PD	WAB-S300IW-PD
無線設定	無効	
無線チャンネル	<5GHz帯> 自動 <2.4GHz帯> 自動	<2.4GHz帯> 自動
SSID名 ^{※1}	<5GHz帯> elecom5g01-xxxxxx <2.4GHz帯> elecom2g01-xxxxxx	<2.4GHz帯> elecom2g01-xxxxxx
マルチSSID数	1	
無線通信モード	<5GHz帯> 11n/a/ac <2.4GHz帯> 11b/g/n	<2.4GHz帯> 11b/g/n

※1 xxxxxxは、数字と英文字(0～9、a～f)です。

出荷時SSID/Passwordは、本体のラベルに記載しています。

■製品シリアル番号、MACアドレス

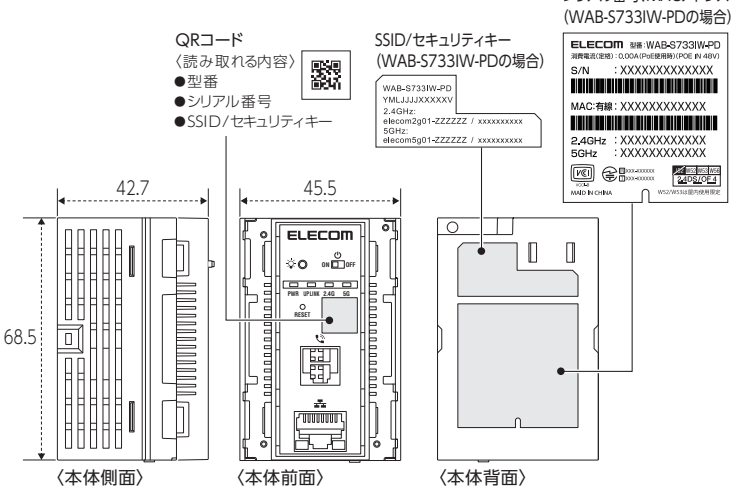
本体に貼りつけられたラベルで、確認できます。

設置後は確認しにくくなるため、メモを取っておく事をおすすめいたします。

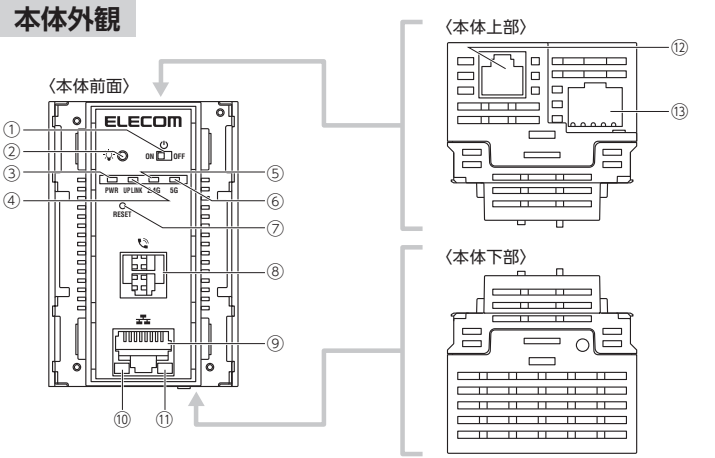
シリアル番号	
2.4GHz MACアドレス	
5GHz MACアドレス	
2.4GHz SSID	
セキュリティキー	
5GHz SSID	
セキュリティキー	

※シリアル番号を記載したシールを2枚、SSID/セキュリティキーを記載したシールを1枚、同梱しています。

■ラベル貼付け位置と寸法 (単位:mm)



各部の名称とはたらき



① 電源スイッチ	スライドさせることで、本体の電源を入/切できます。
② LED点灯スイッチ	本体のLEDが点灯状態の時に約1秒間しっかりと押すと、LEDが消灯します。また消灯状態で約1秒間しっかりと押すと、点灯状態になります。
③ PWRランプ(青色)*	点灯：本体の電源が入っており稼働状態です。 消灯：本体の電源が切れた状態です。
④ UP LINKポートランプ(青色)*	点灯：上位HUBと接続状態です。 点滅：データ通信中です。 消灯：上位HUBと未接続状態です。
⑤ 2.4G WLAN ランプ(青色)*	2.4GHz帯WLAN(11n/g/b)の接続状況を表示します。 点灯：WLANが利用可能な状態です。 消灯：WLANが無効の状態です。
⑥ 5G WLAN ランプ(青色)* (WAB-S733IW-PDのみ)	5GHz帯WLAN(11ac/n/a)の接続状況を表示します。 点灯：WLANが利用可能な状態です。 消灯：WLANが無効の状態です。
⑦ RESETボタン	このボタンを約10秒間押し続けると、本製品の設定値が初期化され、工場出荷時の状態に戻ります。PWRランプが一旦消灯後に再度点灯するまで、電源を切らないでください。
⑧ 電話ポート	RJ11コネクタの電話用モジュラーケーブルを接続可能です。
⑨ LANポート	LAN側のパソコンやネットワーク機器を有線LANで接続します。 ※LANポートには保護キャップを取り付けて出荷しています。LANポート使用時は取り外してご利用ください。
⑩ LANポートLINKランプ(緑色)*	点灯：LANポートに接続されたPC等と接続状態です。 消灯：LANポートに接続されたPC等と未接続状態です。
⑪ LANポートACTIVEランプ(黄色)*	点滅：データ通信中です。
⑫ 電話ポート(本体上部)	RJ11コネクタの電話用モジュラーケーブルを接続可能です。 屋内電話配線を接続すると、本体前面の電話ポートが利用可能になります。
⑬ UP LINKポート	インターネット側などの上位回線を有線LANで接続します。 IEEE802.3afによるPoE受電機能に対応します。

※LEDの点灯様式については、今後のファームウェアアップデートにより、機能追加を行う予定です。

セットアップ手順

STEP 1 APユニットの設置

本製品は、コンセントボックス内に設置することを想定した設計です。コンセントボックス及び関連配線についての施工が完了していない状態の場合は、別途工事等を行ってください。

■ 本製品の設置条件

- ・壁に本製品を収容可能なコンセントボックスの準備ができています。
- ・PoE給電が可能なHUBが上位HUBとして設置されている
- ・上位HUBと接続可能なLANケーブルが配線されている。
- ・電話回線に接続可能なモジュラーケーブルが配線されている。(電話ポート使用時)

※本製品はアクセスポイントです。インターネット接続できるルーター等を上位側にご用意ください。
※インターネット接続用のルーター等をLAN接続していない状態で本製品の設置を実施ください。
本製品設置後にルーター等をLAN接続し、インターネット接続可能であることを確認ください。
※自作のLANケーブルは避け、市販のRJ45コネクタ付きLANケーブルをご利用ください。
RJ45コネクタ部分のカシメが不十分だと火花が発生し、火傷などの怪我や、火災の原因となる場合があります。

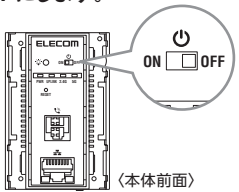
※設置を行う前に、PoE対応HUBの電源をOFFにしておいてください。

**注意**

設置場所について
次のような場所には設置しないでください。火災や故障、感電による怪我などの原因になります。
・ 熱器具や高熱を発するものの近く、直射日光が当たる外壁の内側など、高温になる場合がある場所
・ 水などの液体がかかる恐れのある場所
・ 腐食性ガスが発生する可能性のある場所

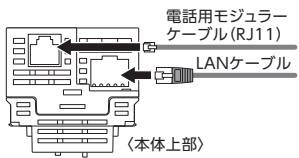
1 本製品前面にある電源スイッチを最初にOFFにします。

注意 設置は、必ず本製品の電源スイッチをOFFにした状態で実施してください。ON状態で設置を行うとLANケーブル接続時に火花が発生し、火傷などの怪我や、火災の原因となる場合があります。



2 LANケーブル、モジュラーケーブルを接続します。

本体上部にあるUP LINKポートに上位回線用LANケーブルを接続してください。また必要に応じて本体上部にある電話ポートに電話用モジュラーケーブル(RJ11)を接続してください。

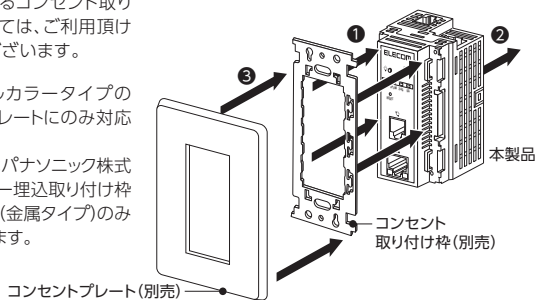


3 コンセントボックス内に設置します。

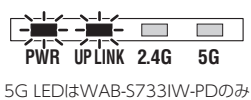
- ① 本体前面側より、ご使用になるコンセント取り付け枠をはめ込みます。
- ② コンセントボックスに本製品を取り付けます。
- ③ コンセントプレートを取り付けます。

※市販されているコンセント取り付け枠によっては、ご利用頂けない製品もございます。

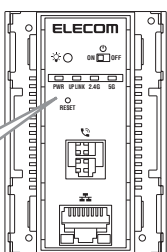
- ・本製品はフルカラータイプのコンセントプレートにのみ対応いたします。
- ・取り付け枠はパナソニック株式会社フルカラー埋込取り付け枠「WVN3700P」(金属タイプ)のみの対応となります。



4 PoE対応HUBの電源をON、本体前面にある電源スイッチをONにし、LEDの点灯状態を確認してください。



5G LEDはWAB-S733IW-PDのみ



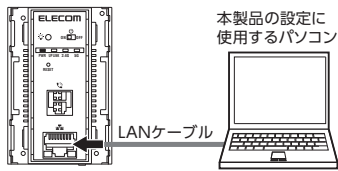
STEP 2 設定画面にアクセス

本製品の設定に使用するパソコンを接続します。
有線LANポートを持つパソコンをご用意ください。

※本製品が動作している状態で設定を行ってください。
※初回の設定はインターネット接続用のルーター等をLAN接続していない状態で実施ください。
※既にルーター等をLAN接続している場合は、ルーターを接続しているケーブルを抜き、本製品を電源OFF/ONした後で実施ください。
※本製品設置後にルーター等をLAN接続し、インターネット接続可能であることを確認ください。

1 本製品の設定に使用するパソコンをLAN接続します。

本製品に、設定に使用するパソコンをLANケーブルで接続します。



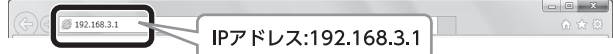
2 本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを設定します。

本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを右のように設定します。

IPアドレス	192.168.3.2
サブネットマスク	255.255.255.0

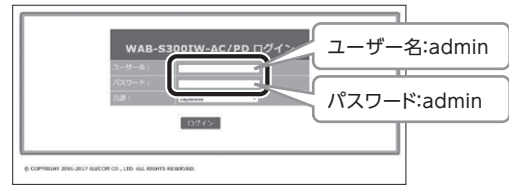
3 設定画面へアクセスします。

パソコンでWebブラウザ(Internet Explorerなど)を起動し、アドレスバーにIPアドレス[192.168.3.1]を入力します。



「192.168.3.1」は、初期設定時にDHCPサーバーからIPアドレスを取得しない場合に本製品が自己設定するIPアドレスです。DHCPサーバーからIPアドレスを取得した場合やアドレス設定変更済みの場合は、そのIPアドレスを入力してアクセスしてください。設定用パソコンのIPアドレスも、セグメントを合わせて設定してください。

4 ログイン画面が表示されたら、ユーザー名とパスワードに「admin」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

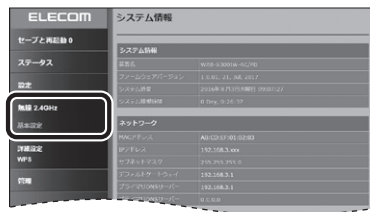


5 設定画面が表示されます。

STEP 3 無線の有効化

本製品の設定画面で無線を有効にします。

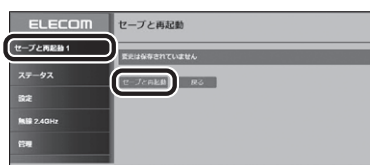
1 画面左部のメニューから、使用する無線モードに合わせて「無線2.4GHz」または「無線5GHz」をクリックし、表示されたメニューから「基本設定」をクリックします。



2 現在のプロファイル欄に表示されているSSIDの左側にあるチェックボックスをクリックしてチェックをつけ、「適用」をクリックします。



3 画面が更新されたら画面左部のメニューから、「セーブと再起動」をクリックします。「セーブと再起動」ボタンをクリックすると、設定の保存と再起動が実施されます。再起動が完了するまで、しばらくお待ちください。



※本作業を行わないと、設定画面で行った設定変更が保存されません。ご注意ください。

STEP 4 設定の追加(必要時のみ)

■無線のSSID/セキュリティー設定変更

本製品では、製品ごとに固有のSSID/セキュリティーキーが設定されています。変更する場合は、以下の手順で実施ください。

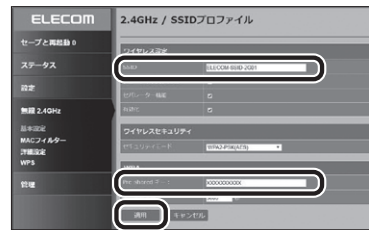
1 画面左部のメニューから、使用する無線モードに合わせて「無線2.4GHz」または「無線5GHz」をクリックし、表示されたメニューから「基本設定」をクリックします。



2 現在のプロファイル欄に表示されている設定を変更したいSSIDの右側にある「編集」ボタンをクリックします。



3 <SSIDの変更の場合> 「SSID」欄に表示されているSSIDの文字列を変更して、「適用」をクリックします。SSIDは32文字までの半角英数字と一部の記号が入力可能です。*



<セキュリティの変更の場合> 「Pre-sharedキー」欄に表示されているキーの文字列を変更して、「適用」をクリックします。Pre-sharedキーは8~63文字までの半角英数字と一部の記号が入力可能です。(64文字の16進数でも入力可能です)* ※利用可能な記号文字は、詳細マニュアルを参照してください。



4 画面が更新されたら画面左部のメニューから、「セーブと再起動」をクリックします。「セーブと再起動」ボタンをクリックすると、設定の保存と再起動が実施されます。再起動が完了するまで、しばらくお待ちください。

※本作業を行わないと、設定画面で行った設定変更が保存されません。ご注意ください。

■IPアドレスの設定

本製品の管理画面にアクセスするIPアドレス設定は初期設定では「DHCPクライアント」となっています。上位に設置したDHCPサーバーから割り当てられるIPアドレスで利用する場合は、設定変更不要です。

1 画面左部のメニューから、「設定」をクリックし、表示されたメニューから「LAN側IPアドレス」をクリックします。



2 「IPアドレス割り当て」を「静的IPアドレス」に変更し、「IPアドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」を入力して、「適用」をクリックします。



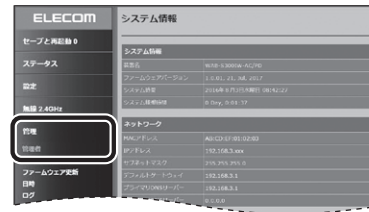
3 画面が更新されたら画面左部のメニューから、「セーブと再起動」をクリックします。「セーブと再起動」ボタンをクリックすると、設定の保存と再起動が実施されます。再起動が完了するまで、しばらくお待ちください。



※本作業を行わないと、設定画面で行った設定変更が保存されません。ご注意ください。
次回以降設定画面にアクセスする際は、新しいIPアドレスを利用してください。

■設定画面にアクセスするユーザー設定変更

1 画面左部のメニューから、「管理」をクリックし、表示されたメニューから「管理者」をクリックします。



2 新しい「管理者パスワード」を入力して、「適用」をクリックします。



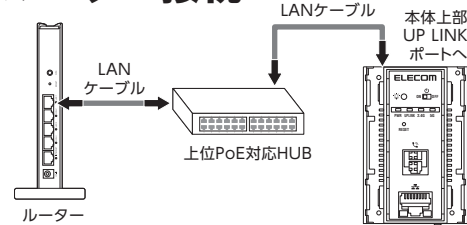
3 画面が更新されたら画面左部のメニューから、「セーブと再起動」をクリックします。「セーブと再起動」ボタンをクリックすると、設定の保存と再起動が実施されます。再起動が完了するまで、しばらくお待ちください。



※本作業を行わないと、設定画面で行った設定変更が保存されません。ご注意ください。次回以降設定画面にアクセスする際は、新しいパスワードを利用してください。

STEP 5 インターネット接続用上位ルーター接続

1 本製品の上位にあるPoE対応HUBに、インターネット接続用のルーター等をLAN接続します。



2 パソコン・スマートフォン等から設定したSSIDを選択し、セキュリティキーを入力して本製品に接続し、インターネット接続が可能であることを確認してください。

- ・本製品の詳細を設定する場合は、弊社ホームページに掲載しておりますマニュアルを参照してください。
- ・設定画面を終了する場合は、Webブラウザを閉じてください。

「無線LANによるインターネット接続手順の案内」をご用意！

●便利な多言語版マニュアル

パソコン・スマートフォン等からの無線接続方法を日英中(簡)中(繁)でご案内しています。この案内に、「SSID」「セキュリティキー」を記入するだけで、無線LANを使用する訪問者の対応可能となります。

●必要に応じてダウンロード

「無線LANによるインターネット接続手順の案内」は弊社ホームページにてPDFでご用意しております。必要に応じて、最新版をダウンロードしご利用いただけます。ぜひ活用ください。

複数台を一括設定できる、WAB-MATユーティリティにも、後日対応予定です。

アクセスポイント複数台を一括管理 効率的な運用を実現！

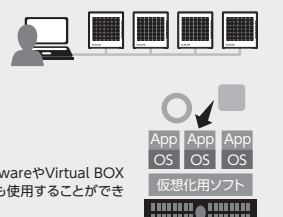


●1人の管理者で効率的に一括管理することが可能

エレコム製アクセスポイントを一括で管理することが可能です。(最大2000台管理可能*) また、設定も一括で行うことができ、1人の管理者で効率的な運用が可能です。 ※1:推奨1000台

●仮想化サーバーに対応

コンピューターの仮想化ソフト、VM wareやVirtual BOXに対応しており、仮想化サーバー上でも使用することができます。



<http://www2.elecom.co.jp/business/products/WAB-MAT.html>